

「108運動」展開中!



本県では神奈川県産米品質向上「108運動」を通じて、需要に即した良質米の生産に取り組んでいます。

しかし、ここ数年、1等米比率は20%前後で推移しています。品質向上のために、下記の事項に注意し、神奈川県産米品質向上「108運動」に取り組みましょう。

「108運動」とは

1

…1等米作り

0

…異物混入0

8

整粒歩合
…80%以上

- 1** 適期刈り取りを励行しましょう。
(遅刈りは食味を悪くします。)

- 2** 穂発芽を防止しましょう。特に、稲の倒状に注意しましょう。

- 3** 石、ガラスの破片等、異物の混入をなくすよう心掛けましょう。

- 4** 適正な乾燥・調整を心掛けましょう。

- ①玄米水分は、14.5%~15.0%を目標に乾燥しましょう。
- ②1.8mmのふるい目で調整し、整粒歩合80%以上を確保しましょう。

- 5** 自然減耗による量目不足とならぬよう、風袋込みで30.5kgを目安としましょう。

“なぜ20%前後なのか”“なぜ1等米ができないのか”の
なぜを解決するためJAは県内数か所で
モデル圃場を設置して1等米作りの
研究を継続します。

